

分譲マンション管理制度の改革が必要です

全国700万戸・1,600万人が居住する分譲マンション。しかし、管理会社の不透明な業務慣行や住民無視の構造は放置されています。当管理組合（ライオンズマンション稲沢）は、1年半にわたり不正と戦ってきました。

問題の構造	具体的事例（大京アステージ）
説明責任の不在	理事会・住民からの質問に一切応答せず
議事録の改ざん・破棄	重要な理事会記録が未作成・破棄された
不当な系列発注	30%超の利益を子会社に流す不透明契約

▶ 立法・制度面での要望

- 管理会社への説明義務の法制化
- 議事録の電子署名・改ざん防止制度の導入
- 系列発注や相見積もりの開示義務化

これは一管理組合の問題ではなく、全国に広がる構造問題です。
住民の安心・財産を守るため、制度改革へのご理解とご支援をお願いします。

ライオンズマンション稲沢 管理組合 理事長 長谷川進